

平成28年

目黒区教育委員会

第18回定例会会議録

(平成28年5月10日開催)

第18回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成28年5月10日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会委員長	小村 恵子
	教育委員会委員長職務代理者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会教育長	尾崎 富雄

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	和田 孝
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	濱下 正樹
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

日程第1	報告事項	目黒区立中学校生徒に対する防災用ヘルメットの貸与について
日程第2	報告事項	平成28年度児童生徒数・学級数について
日程第3	報告事項	学校校務LANシステムにおけるウイルス感染事故について
日程第4	報告事項	小・中学校における体罰等の実態把握調査の結果について
日程第5	報告事項	平成28年度目黒区教職員等の配置状況について
日程第6	報告事項	平成28・29年度青少年委員の欠員補充にかかる委嘱について
日程第7	報告事項	めぐろ歴史資料館の臨時休館について

資料配布

- ・教職員のための「ハラスメント相談窓口」の設置について
- ・目黒区立学校(園)「世界ともだちプロジェクト」学習・交流対象の国・地域グループ一覧

(午前9時30分開会)

- 委員長 第18回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は笹尾委員です。  
ただいま、傍聴の申請がありましたのでお諮りします。傍聴を許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 委員長 それでは、傍聴を許可することといたします。  
なお、以後の傍聴の申請はその都度許可することとし、委員の皆様にはお伝えすることはいたしません。  
それでは日程第1を議題とします。

(日程第1 目黒区立中学校生徒に対する防災用ヘルメットの貸与について  
(報告事項) )

- 説明員 (資料により説明)
- 委員長 この件についてご質問等ございますか。
- 委員 聞き漏らしたのかもしれないのですが、貸与は中学校の在籍期間ということですが、その後はどうなるのですか。
- 説明員 卒業した場合には、そのままお持ち帰りいただいて、地域等でご活用いただきたいと考えてございます。
- 委員 貸与となっていますけれども、卒業していけば、そのまま生徒が持って帰れるという理解でいいのですか。
- 説明員 卒業以外にも転校する場合があります。例えば他区へ転校するような場合は返却いただいて、転校して来た方にお使いいただく場合もございましょうし、区内の転校であれば、そのまま持って行って使用していただきます。卒業した場合は、そのままお持ち帰りをいただいて、ご活用いただきたいという考え方でございます。
- 委員 そういうことであれば問題になることはないと思うのですが、貸与となっているので、契約の主体というのは区と生徒との個々の契約ということになるのか、一括して学校に渡して、学校との関係になるのかというのがよくわかりません。
- 説明員 先ほどご説明した参考資料の貸与要綱案、これを確定させた上

で貸与することになりますが、基本的には学校を通じて個々の生徒さんに貸与する形になります。先ほどもご説明したように、管理簿により学校で管理をし、実際にはそれぞれのお子さんが貸与を受けて日常的に保管してご活用いただくという形を考えてございます。

○委員 検討済みだとは思いますが、椅子の下に収納するというので、例えば掃除のときに椅子を重ねることができなくなると思うのですが、これが一番最善の方法なのでしょうか。

○説明員 貸与するヘルメットの形状も含めまして、検討いたしました。折り畳み式のヘルメットもございますけれども、これは収納には便利ですが、折り畳んだときに角が出て、いたずら等で一定の危険性もあります。今回の形状のヘルメットであれば、そういった危険性は少ないということで、椅子の下に収納ネットで収納します。これは他区の例を参考にさせていただいて、校長会とも相談をしました。ご指摘のように掃除のときはどうなのかといったことも実際に導入している区の事例を参考にしました。椅子を机の上に持ち上げるときに若干不便ではありますけれども、校長先生方の意見としては、特に支障があるといったほどではなく、これが一番よからうということで、この方式にさせていただいたものでございます。

○委員 防災ヘルメットあるいは防災頭巾について、区立小学校では防災頭巾が完全に定着していて、中学生については課題になっていたわけです。このたび、いざというときに、すぐ出せる形状のものということで、折り畳み式のもの、形状的にどこに置くかということと、角がとがっているのが危険性もあると、そういったことを総合的に勘案して今回の形にしたものと思います。2点ほど気をつけてもらったほうがいいと思います。まず、目的ですが、災害時にみずからの安全を確保するというのが目的で、副次的な効果として、中学生は災害発生時に一定の役割を担うことが期待されており、避難所等で大人とともに行動する場合も想定し貸与することですので、表現を入れかえたほうがいいと思います。2点目は、地域での活用ということは大いに私も期待しているのですが、ヘルメットにも耐用年数があります。未来永劫使えると思われても困るので、その点は気をつけていただきたいと思います。これは要望ですので、お答えはいたしません。

○説明員 1点目の目的については、その方向で検討させていただきたい

と思います。

○委員長

その他ご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成28年度 児童生徒数・学級数について(報告事項))

○説明員

(資料により説明)

○委員長

この件についてご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 学校校務LANシステムにおけるウイルス感染事故について  
(報告事項))

○説明員

(資料により説明)

○委員長

この件についてご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 小・中学校における体罰等の実態把握調査の結果について)

○説明員

(資料により説明)

○委員長

この件についてご質問等ございますか。

○委員

この調査結果の中に「適切な指導」という項目があります。その内容を見ますと、添付資料に書いてある「適切な指導」というのは、許される範囲内での激励とか注意喚起、つまり教育指導者としての有形力の行使ではないということが書いてあるわけですが、それがこの3年間全くゼロということは、逆に心配な面もあり、体罰を恐れる余り、教育者としての強い指導も少し控えているのではないかと感じますがいかがでしょうか。

○説明員

子どもの安全に関すること、あるいは子どもの人権に関することに関しては、厳しくその場で指導すべきであると思いますし、そのように各学校には指導、助言させていただいているところでございます。

今回、「適切な指導」というところでの件数が上がっていない

ことに関しましては、実は調査で上がってきたものと、それから、保護者あるいは地域、スクールカウンセラーなどからいかななものかという形で問い合わせがあった事案について掲げたものです。それ以外のものに関しては、私どもで聴き取りですとか調査の対象とはしていなかったものですから、こちらの一覧表あるいは表の中には入れていないというところで、ここに上がった数以上に正当な指導、適切な指導というのは日々行われていると考えているところでございます。

○委員　　今、スクールカウンセラーからもということでしたけれども、資料に載っている中で、例えば不登校になってしまった児童も書いてありますけれども、傷害の有無とは別に精神的とか心理的にフォローが必要となっている事例というのはあるのでしょうか。

○説明員　　事案につきましては、一覧表中の1番の事案ですけれども、スクールカウンセラーが子どもあるいは学校から情報を得る中で、どうだろうかという形で報告してきたものを教育指導課で聴き取ったというものでございます。

特に今現在、配慮を要する内容といたしましては、5番の事案の当該児童が不登校となっしまい、実際には68日間欠席してしまったわけですが、学校での指導体制を変える中で、3月からは登校しており、現在も登校できているということですので、今のところ、学校の指導体制は順調に行われていると考えているところでございます。

○委員　　聞き漏らしたかもしれないのですが、2ページと3ページにある表の中の発覚の経緯を見ると、調査によるものと調査以外によるものがあるわけですが、この中身をもう少し詳しく説明してください。

○説明員　　発覚の経緯でございますが、これは全14件でございますけれども、まず、保護者から学校に相談があるあるいは訴えがあつて、区教委に報告があつたものが8件ございます。それから、保護者から直接区教委にあつたものが1件、さらには、同級生の保護者から区教委にあつたものが1件、地域の方から区教委に直接ご相談いただいたのが1件、スクールカウンセラーから1件、そして、調査で発覚したもの、今回の聴き取りあるいはアンケート調査が2件、合計14件でございます。

○委員　　今のお話ですと、保護者からの相談が多いということだろうと思うのですが、先生方を変に萎縮させないという意味から

すると、保護者からの相談の相手が校長なのか、それとも担任なのか、その辺の実態は把握されていますか。

○説明員 保護者に関しましては、おおむねですけれども、まずは担任あるいは学年主任に相談するという経緯をたどっているのが一般的でございます。そこで改善が見込まれない場合には、やはり副校長あるいは校長という形で、順を追って相談しているというのが大部分でございます。そして、校長でもなかなか改善が見込まれない場合に、私ども区教委に連絡が来るケースが多いと考えております。

○委員長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 平成28年度 目黒区教職員等の配置状況について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○委員長 この件についてご質問等ございますか。

○委員 確認ですが、小学校、中学校には必ず常勤又は非常勤の栄養士が勤務しているのですか。

○説明員 栄養士につきましては、都費の栄養士と区費の栄養士がございまして、都の基準は2校に1人という形になっているものですから、2校に1人都費の職員を配置し、あとは全校配置となるよう区費で配置しているというところでございます。

○委員長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第6を議題とします。

(日程第6 平成28・29年度青少年委員の欠員補充にかかる委嘱について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○委員長 この件についてご質問等ございますか。

○委員 今回の補充によって、2人とも欠員の住区は烏森住区と上目黒住区ということになると思うのですが、2人とも欠員した状態で活動上不利益というか、不都合になることはございますでしょうか。



か。

○説明員 先ほどご説明したとおり住区住民会議から青少年委員の推薦をいただきますので、住区に情報が入らなかったりですとか、住区の中での活動へのフォローがなかなかできないような状況が発生する可能性もあると思っておりますので、住区住民会議に青少年委員の役割をお伝えさせていただいて、できるだけご推薦いただけるような働きかけをしてまいりたいと考えてございます。

○委員長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。  
次に日程第7を議題とします。

(日程第7 めぐる歴史資料館の臨時休館について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○委員長 この件についてご質問等ございますか。  
特にないようですので、この報告を受けました。

資料配布

- ・教職員のための「ハラスメント相談窓口」の設置について
- ・目黒区立学校(園)「世界ともだちプロジェクト」学習・交流対象の国・地域グループ一覧

○委員長 以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時29分閉会)